

# 個人質問

9月定例市議会では、二十九人の議員が、議案や市政全般についての質問を行いました。その中からいくつかを取り上げて、要旨を掲載します。

## 一般・行財政



### 合併・政令市問題

#### 今後の動向は

**問** 政令市を視野に入れた合併問題については、住民への十分な情報提供と意見の集約が必要だが、今後の予定は。

**答** 合併についてはさまざまな議論があるが、合併特例法の期限である平成17年3月末までに合併すると、本市の場合、約五百億円の合併特例債を受けることができる。県南政令市構想研究会で、平成14年12月に中間報告をまとめ、市広報紙等で情報を提供した後、五千人程度のアンケートと、それを補完するパブリックコメントで住民の意向を調査し、15年3月下旬に最終報告をまとめる予定だ。

### 住基ネット

#### セキキュリティの確保を

**問** 個人情報保護の実効性を



政令市移行を視野に合併を検討

確保する観点から、住民基本台帳ネットワークシステムのセキキュリティ管理規定を条例化すべきでは。

**答** 現在、国で個人情報保護法案が継続審議されているが、法の中でセキキュリティを確保することが望ましいと考えている。法に欠ける点があれば市独自の条例を制定する必要があるが、法案についてのさまざまな意見

を見据え、その動向が明らかになった時点で判断したい。

#### 財政再建に向けた取り組み

**問** 公債費比率、経常収支比率など本市の財政指標はいずれも悪化しているが、財政再建に向けた方針は。

**答** 今後五年間で八百三十九億円の収支不足が推定される。税収の伸びが期待できず、公債費等が高水準で推移するなど厳しい状況が続くが、当面、歳入面では国庫補助金や有利な地方債の活用等、歳出面ではPFIの導入や民間委託の推進等の措置を講じていく。また、市債の借入額を毎年度二百億円程度に抑制する目標で方策を検討するとともに、個々の事務事業や外郭団体等の一層の見直しにより、効率的な財政運営に努めたい。

### トマト銀行への

#### 資金貸付問題

**問** トマト銀行へ劣後ローンとして三億円を貸し付けるに当たり、予算を組まず、基金の運

用で対応する理由は。

**答** 厳しい財政状況下での民間金融機関に対する資金援助であることから、市民への新たな税負担を伴わない方法を検討した結果、資金的に余裕のある土地開発基金と公共施設等整備基金の運用により貸し付けることが最善の方法と考えたものだ。

### 指名業者の統一

#### 的選定基準創設を検討

**問** 役務・コンサルタント部

門における指名入札の業者選定で、公平性、安全性を確保する観点から、技術者数、企業形態を考慮した指名発注を行うことは、**答** 現在も技術者数や経歴の提出を求め、内部資料として各課に情報提供しているが、今後、技術者数や実績、営業年数等の客観的資料に基づく全市統一の創設を検討しており、平成15年7月を目的に透明性、公正性のあ

## まちづくり

### アクションスポーツパーク市民協働で集客力の向上を

**問** 入場者数が予想を大幅に下回るアクションスポーツパークを、親しみやすく、人が集まる施設とするため、広く市民の協力を呼びかけては。

**答** 幅広い市民に利用してもらうためには、大胆な発想の転換が必要と考えている。平成15年4月にオープンする多目的ドームを含め、さまざま利用形態について広く市民から意見を聞き、実行に移す過程は重要な視点であり、今後、その実行方法を検討していきたい。



市民に親しまれる施設へ  
～アクションスポーツパークと多目的ドーム